

# 第44回 全日本バレーボール小学生大会・和歌山県決勝大会開催要項

主催	後援	公益財団法人 日本バレーボール協会/日本小学生バレーボール連盟/読売新聞社 公益財団法人 日本スポーツ協会/日本スポーツ少年団/報知新聞社 和歌山県教育委員会/和歌山県市町村教育委員会連絡協議会 橋本市教育委員会/紀の川市教育委員会
オフィシャルボール	協力	株式会社ミカサ/株式会社モルテン デサントジャパン株式会社/丸大食品株式会社/ゼビオグループ/三井住友信託銀行株式会社/ 株式会社ピーアンドピー浜松
協賛	力	株式会社プレナス(ホットモット弁当)
協管	管	和歌山県バレーボール協会/和歌山県小学生バレーボール連盟 全日本バレーボール小学生大会都道府県大会実行委員会

- 大会の趣旨
  - ① 教育的配慮のもとに、バレーボールを通じて全国児童の親睦と交流を図る。
  - ② バレーボールによる小学生の体力向上とたくましい意欲の養成に努める。
  - ③ 低学年層から正しいバレーボールの基本技とチームプレーを体得し、楽しいゲームが出来るよう指導する。
- 開催期日
  - 令和6年6月15日(土)
  - 令和6年6月16日(日) 男子ベスト4、女子ベスト8、混合ベスト4
- 会場 県立橋本体育館(4面) 紀の川市那賀体育館(2面)
- 参加資格
  - ① 令和6年4月2日に12歳未満の者で、同年、5月1日現在、国、公、私、立の小学校及び各種学校に在籍していること。
  - ② 公益財団法人 日本バレーボール協会加盟団体登録規定に基づき、2024年4月1日以降、県大会参加申込書締切日までに、参加申込書とともに、参加チームごとに公益財団法人日本バレーボール協会-MRSの登録を済ませていること。
  - ③ 和歌山県小学生バレーボール連盟へのチーム登録を済ませていること。
- 競技規則 令和6年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。
- 大会使用球 公益財団法人 日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号カラーボール
  - 男子・混合 ミカサボール (V400W-L)
  - 女子 モルテンボール (V4M5000-L)※ ボールの内圧については、6人制競技規則に準ずる。
- 参加チーム数
  - 男子 6チーム 那賀 1 和歌山市 4 西牟婁 1
  - 女子 32チーム 那賀 6 和歌山市 8 有田 3 日高 4  
西牟婁 7 東牟婁 4
  - 混合 13チーム 那賀 2 和歌山市 2 海南 4 有田 1 日高 4
- チーム編成
  - ① 県大会に出場するチームは、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手については12名以内とする。
  - ② 県大会に出場するチームは、監督、コーチ、マネージャーは同一団体に限り変更できる。  
選手については、病気やけがなど特別な事情がない限り交代は出来ない。(特別な交代は同一団体に登録されている選手に限る。)

※ 県最終予選に参加した選手は、交代することなくそのままのメンバーで全国大会に出場することになるので、チーム編成には十分注意をすること。

選手については、病気やけがなど特別な事情がない限り交代は出来ない。ただし、県最終予選に11名以内で出場した場合は、12名に満たない人数のみ補充する事ができる。

(特別な交代、補充は同一団体に登録されている選手に限る。)

- ③ 監督は必ず成人であること。又、ベンチスタッフの1名以上は日本小学生バレーボール連盟認定指導者・日本バレーボール協会認定準指導員及び公益財団法人日本スポーツ協会(JSPO)認定バレーボール(コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4)が最低一人はベンチに入っていないなければならない。

(ただし、本件は、公益財団法人日本スポーツ協会の制度改正及び日小連指導者資格要領改正の時限措置として、2025年度までは、旧・全国小学生バレーボール指導者1次・2次講習会受講者が最低一人はベンチに入ること、同様に扱うこととする。)

又、証明書を試合時には胸に下げていなければならない。

- ④ 全国大会出場にあたっては公益財団法人日本スポーツ協会(JSPO)認定バレーボール(コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4)が最低一人はベンチに入っていないなければならない。

- ⑤ ベンチスタッフは、宣誓書を提出した者に限る。

(MRSに役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。)

- ⑥ 監督、コーチ、マネージャーの服装は短パン、Tシャツは不可とし、監督、コーチ、マネージャー章を各チーム側で用意し、必ず左胸に付けること。

ただし、小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認める。

Tシャツの色は他のベンチスタッフと異なってもよい。

但し、選手との区別がつくようにする。

- ⑦ 成人のベンチスタッフは、日常子供たちの健全育成を目指して指導にあっていると県大会実行委員会が認めた者であること。

体罰、暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、子どもを指導するものとして不適切な行為を行っている者の出場は認めない。

- ⑧ 他都道府県在住であって、新年度の登録の際に移籍登録した選手はベンチには3分の1以内とする。また、コート上には2名以内とする。他都道府県在住であっても前年度までに登録していればこの制度の対象とはならない。

監督は試合時に、新年度移籍登録選手の番号を審判員と確認しておくこと。

## 9. 競技服装

- ① 選手の背番号は1～99番とするが、1～12番が望ましい。

- ② ユニホームの背番号の色は、ルールに則って地の色と対照的な色を使用し誰もが見え易いものにする事。

- ③ ユニホームの胸部もしくは背部にJVA-MRSに届け出たチームネーム又は、それを特定できる略称を付けること。

- ④ 混合チームのユニホームは、男女で違うユニホームを着用し、番号が重ならないようにする。ただし、違うユニホームを用意できない場合は、同一ユニホームでも構わないが男子・女子のいずれかが識別用バンドを腕か足首に付けるほか、またソックスの色などでひと目で判別できるようにすること。

10. 表彰 男子・女子・混合それぞれの部 優勝、準優勝、三位(2チーム)  
11. 申込期日 令和6年6月3日(月)必着とする。  
12. 大会参加費 7,000円  
13. 組合せ抽選会 競技部にて代表抽選とする。

会 場 海南市市民交流センター

日 時 令和6年6月5日(水) 午後7時30分から

14. そ の 他
- ① 本大会中に選手が負傷した時、応急手当はしますが、それ以降の責任は負いません。
  - ② 参加選手はスポーツ安全傷害保険に加入のこと。
  - ③ プラカード(チーム名)は、各チームでご用意をお願いします。

**※ 夢のある指導をしよう。暴力撲滅(体罰・暴言・セクハラ・パワーハラスメント・引き抜き等)  
体罰・暴力・暴言などのない笑顔と歓声のあふれる大会をみんなで創りましょう。**

15. 大会申込先
- 各地区の競技委員もしくは、抽選会に参加される役員に提出してください。  
各地区競技委員は、JVA-MRS名簿と照らし合わせて確認後、抽選会に持参。  
抽選会に参加できない地域は、期日までに下記へ郵送してください。

〒649-1441	日高郡日高川町山野688-1
	東久保 隆秀

チーム名			
監督住所	〒 _____		
監督		コーチ	
マネージャー		主将	
背番号	選手氏名	学年	身長

印刷後

点線に沿ってカットして提出をお願いします。

.....

